

ながら

第31号
 平成27年3月31日
 発行
 朝日大学職員協議会「ながら会」
 題字
 宮田 慶三郎



「ながら会」 冬季総会・懇親会

盛大に開催される

日時 2014年12月18日
 場所 岐阜都ホテル
 参加人数 424名

朝日大学職員協議会

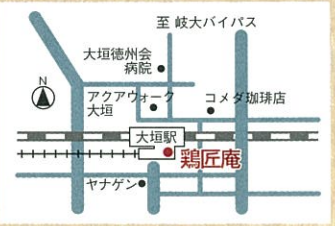


焼きとり懐石・蕎麦 鶏匠庵

大垣アピオ店
 口腔解剖学分野 佐藤 和彦



岐阜・大垣市内の飲食店で、奥美濃古地鶏という看板を目にされたことがあると思います。地鶏と言えは宮崎の日向地鶏や秋田の比内鶏が有名ですが、全国には昔ながらの十分な運動ができる放飼場で育てられた多くのブランド鶏があります。人工的な鶏舎で集団飼育されたものとは異なる、旨味と歯ごたえが魅力です。そんな地元・岐阜の地鶏を堪能できる店が、JRR大垣駅ビル・アピオの3Fにある鶏匠庵です。首都圏にある他のチェーンでは名古屋コーチンがメインのお店ですが、店長の話によると大垣店では奥美濃古地鶏を使った料理を提供しているとのこと。



〒503-0901
 岐阜県大垣市高屋町1-145
 大垣アピオ3F
 TEL050-5797-0865
 営業時間：ランチ
 11:00~15:00 (L.O.14:00)
 ディナー
 17:00~23:00 (L.O.22:00)
 定休日：不定休日あり

造りの三種盛り」です。「お造りの三種盛り」は、淡白な中に鶏本来の旨味が残る。ささみ、柔らかい歯ごたえと甘みがある。胸肉、皮の香ばしさ。地鶏ならではの歯ごたえを堪能できる。もも肉と、部位によって異なる、鶏肉との相性が抜群な冷酒も取り揃えられています。

締めの一品として「自慢の親子丼」も欠かせません。自慢、という触れ込みだけあって、とろりとした卵と甘めの出汁の絡まり方が絶妙で、鶏肉の食感と旨味もしっかりしています。もう少しあっさり目に締めたい方のために、酉せいろ・磯おろしなどの蕎麦メニューも充実しています。コクのある付け合わせのコーラーゲンスープとともに、お召し上がり下さい。

その他に、ランチやコース料理も用意されています。駅ビルという立地条件ゆえに大人数での宴会は難しいと思いますが、5~6人くらいまでなら照明も落ち着いた感じで行き届かないことも多々あったのではないかとちょっと反省しています。

Special Thanks

永原國典(歯学部)、菱田亮平(事務局)、齊藤康輝(法学部)、松井かおり(経営学部)、柏保正典(歯学部)、青木要介(事務局)、佐久間美由紀(事務局)、安藤美紀(事務局)、尾藤仁美(歯科衛生士専門学校)、下野正代(教職課程センター)、大島亜希子(医療職)、森下ひとみ(医療職)、柘植隆志(事務局)、今泉佳宣(教育職)、澤田佳克(医療職)、足立活子(医療職)、伊藤由紀子(事務局)、青木百合(事務局)

編集後記

今回もまた、ながら会報の編集に当たってはお忙しい中にも拘らず快く原稿をお寄せいただき、特に新設なつて間もない保健医療学部の皆様には多数の所感をお寄せいただきました。会報ご執筆にご協力いただいた諸先生方にはこの場を借りて、厚くお礼申し上げます。春では、最近は一SISなど物騒なニュースも多いのですが、国内ではアベノミクスがようやく奏功し、景気も少しずつ上向いて来ているのでしょうか。この春は日本海側を中心に豪雪に見舞われ、昨夜も長野県の高尾道路では吹雪でチェーン規制してありました。3月には穏やかな春を期待したいところです。わたくしどもも永原國典代表幹事の下令、ながら会の夏の総会や懇親会の運営を行ってきましたが、それも新年度より新幹事の先生方に引き継ぐ節目の年を迎えています。縦に横にと会員相互の親睦を図りながら、ながら会の伝統を絶やさぬよう努力して参りましたが、行き届かないことも多々あったのではないかとちょっと反省しています。

会員の皆様には今後益々、引き続き会を盛り立てていただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

夏季総会・懇親会

日時 2014年6月26日

場所 岐阜都ホテル

参加人数 378名



エアロビクス同好会



ながら会エアロビクス同好会は、結成から早23年が経ちました。現在、毎月2回、木曜日の午後6時半からAUクラブハウスの女子更衣室内スタジオにおいて活動しています。

エアロビクスは、音楽に合わせてながら行うダンス形式の有酸素運動です。インストラクターの動きを真似て、左右前後の動きやジャンプ等を行います。プログラムは誰にでもできる動きを組み合わせて作られていますので、ラジオ体操経験者であれば、初心者でも、しばらく運動していなかつた方でも、安心して、気軽に参加できます。

「楽しく、気軽に健康づくり！」をモットーに活動を続けております。運動不足解消



【連絡先】
宮坂果麻理
(法学部)
大橋たみえ
(歯学部)

に、ストレス解消に、是非、ご一緒に心地よい汗を流してみませんか。皆さまのご参加、心よりお待ちしております。

硬式テニス同好会



2014年11月16日の日曜日朝日大学テニスコートにおいて合同練習会と親善試合を開催しました。休日にもかかわらず多くの会員が参加しました。会員の思いが通り早朝より晴天となり、絶好のテニス日和となりました。前日までは雨天のため室内での開催の準備もしていましたが、憂いは消し去りました。小春日和のもと、最高のコンディションでテニスを楽しむことができました。試合方式はダブルスでブロックの予選リーグを行い、各ブロックの上位が決勝を行いました。生理学分野の川村早苗先生のペアが圧倒的な強さで優勝を手にしました。今年度のテニス大会は参加者全員が楽しめることを目標にし、テニスコートの外にはおでんやお菓子を用意してお腹も体もリラックスしてテニスを行うことができました。大会には研修医、大学院生、修練医もボランティアで参加し、審判やボールボーイやら進行の手伝いをしてくれました。当日急ごしらえのペアでした



試合後の写真

【文責・連絡先】
渋谷俊昭
(歯学部・歯周病学分野)

が、経験者と初心者の組み合わせでチームを作り、試合直前まで経験者が初心者にレッスンをを行うなど、息のあったところも見られ、楽しくゆったりとした時間を過ごすことができました。1年ぶりにラケットを握る会員もいましたが、怪我をすることもなく無事にゲームを終了することができました。3時間の熱戦の後に体育館エントランスで表彰式と懇親会を行いました。ゲームを振り返りながら歓談は弾み、来年に向けての反省と目標を語り合いました。日ごろは業務に追われ運動不足になりがちですが、年に一度の筋肉痛は心地よいと感じられました。硬式テニス同好会は初心者でも大歓迎しています。次回開催にはより多くの会員のご参加をお待ちしております。

ながら会

同好会だより

夏季キャンプ

(篠島1島をめぐるお手軽コース)

2014年7月20日(日)から7月21日(月)の1泊2日で自然に親しむ会恒例の夏季キャンプを行った。三河湾国定公園にある篠島を訪れ、島の散策コースをめぐる企画である。海の日には知多半島方面の道路の混雑が予想されるため、早朝に会員15名が集合して出発した。今回は会員個人が所有する大型バスでの旅である。賢沢にもゆつたりとした車内で過ごしながらの移動だ。幸い、名古屋高速・知多自動車道は大した渋滞もなく師崎の名鉄海上観光船乗り場に着いた。しかし、船乗り場は家族連れやカッブルで大混雑である。出船までの少々待ち時間のあいだに腹ごしらえと雑談で盛り上がった。

夏の暑い日差しの中、10分間の乗船で篠島に到着した。島についても日差しがきつい。荷物を抱えながら徒歩で今日の宿の料理民宿・湧泉に向かった。湧泉のご主人は京都老舗京料理「錦水亭」や長良川温泉老舗旅館「十八楼」で修行された経緯をもつ料理人で季節の旬の料理を得意としている。午後は防波堤から釣りや部屋での雑談など自由行動でキャンプを楽しんだ。翌日は目的の篠島散策である。島には鎌倉時代に伊勢の箕曲大社から勧請された八王子社神社や伊勢神宮の土之宮を勧請して造られた神明神社などが造営されている。アップダウンのある細い道を歩きながら島の名所をめぐる。島の様子をよくよく観察すると、島民の方々と思われる多くの人が細い道に重宝する原付スパーカブに乗っている。しかもほぼ全員がヘルメットを被っていない。さらには小さな商店には「オロナイン」や「オロナミンC」のローロー看板が取り付けられている。昭和初期にタイムスリップしているかのような感覚になった。翌日の早朝、宿のそばの高台や海岸から遠くを眺めたりしてリラックスした時間を過ごした。復路では常滑の焼き物散歩道などを経

由しながら帰路についた。自然に親しむ会のイベントを企画してこられた会員が定年を迎えることになった。先代の同好会長の頃からのご尽力にこの場を借りてお礼を申し上げたい。

【連絡先】
柏俣正典
(歯学部・歯科薬理学分野)



写真同好会

写真同好会の歴史

ここ数年間の本会の「同好会だより」は、会員が交代で記事を執筆しておりましたが、今回は会長より写真同好会の歴史について書いて欲しいとの依頼がありましたので、発足以来の世話人である私が書いてみることにしました。

きました。その後会員は増加して、1999年には約30名となり、2002年からは展示場所を歯学部附属病院に変えて現在に至っております。

また、2012年には20周年記念作品集(写真2)を発刊することができました。この作品集では第9回作品展以降の約300点の作品と、宮田侑相談役の32点の季節写真(写真3)を掲載しております。

写真同好会は1992年の初夏に発足しました。私の上司の可児瑞夫口腔衛生学教授(元副学長、名誉教授)のご提案で産声を上げたのでした。しかし、当時の私には、写真の好きな方が宮田侑理事長(現相談役)、故藤木芳成歯科放射線学教授、可児先生のお三方しか知らない状態でした。それでも何とか15名の会員を確保することができ、1号館と10周年記念館への渡り廊下にて第1回作品展を開催することができたのです。ただし、写真の大きさも額もバラバラの状態(写真1)で、これを反省した第2回作品展からは額を統一して、しかも20点近い作品を展示することがで

また、本会発足以来本日までの23年間に、写真の世界には大きな波が襲いました。そうです。アナログからデジタルに移行したのです。アナログ時代には数十万円もした高級一眼レフカメラが現在ではゴミとして扱われています。また、初期のデジタルカメラでは予想すらできなかった画質も、近年のデジタルカメラは銀塩写真に近い状態まで改良されてきました。しかも年々処理の早いことが拍車をかけています。今後ますますデジタル化が進み、どの様になっていくのかは予測がつかない状況です。

【文責】
梅原則明
(口腔科学共同研究所)

【連絡先】
高井良招
(歯学部・口腔外科学分野)

梅原則明
(口腔科学共同研究所)



写真1. 展示風景

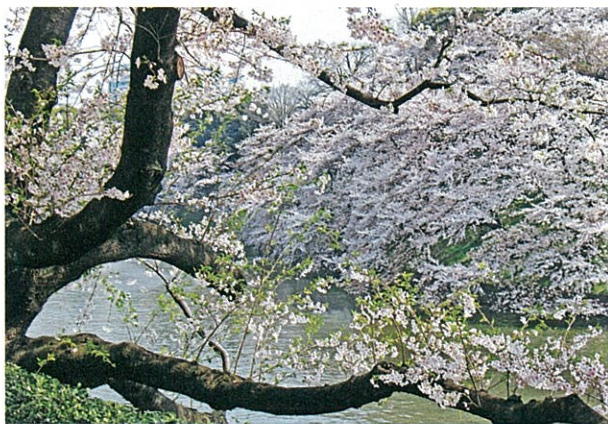


写真3. 季節写真



写真2. 作品集

カラオケ同好会

カラオケ同好会では本年度も例年通り練習会を2月に開催しました。昨年同様お店を貸し切り行い、いつものごとく1時間ほど経つころには学内の様々な部署から十人程の参加者を迎え、盛会となりました。参加してくださった皆様も適度のお酒で滑舌もよくなり、得意な持ち歌を披露して、日ごろのストレスを発散されていました。カラオケ



ケを歌うことはもとより、普段あまり話す機会のない部署が離れている皆様とおしゃべりも、楽しみの一つのように、カラオケの間には、あちらこちらで笑い声や楽しそうな話し声も聞かれ、それぞれ、明日からの仕事への活力を得られたことと思います。今年1回、ながら会カラオケ練習会懇親会の開催を計画していく予定(来年度

は夏にできれば)です。飲み放題・食べ放題・歌い放題で行っております。多数の皆様の参加をお待ちしておりますので、どうぞよろしくおねがいします。

【連絡先】
北後 光信
(歯学部)

会員数15人



ゴルフ同好会

今年度のゴルフ同好会は、9月15日(祝日)「グリーンヒル関ゴルフ倶楽部」にて開催されました。

当日は、穏やかな朝日の中、受付を済ませた会員が、例年の如くコーヒールームで飲みながら談笑する者、グリーンの様子を探る者のパットの練習をする者等、様々な光景が見られました。会長から「日中は暑くなるので、無理をせず楽しみながらラウンドして下さい。表彰を楽しみにしています。」との挨拶後、大友学長の始球式を迎えて各カートに乗り順次スタートしました。ほぼ全員が無難なティーショットからフェアウェイを歩き始め、ラウンド中はトラブルも無く全員が無事に競技を終了し表彰式に臨みました。

成績等は、次のとおりです。
実施日：2014年
9月15日(祝日)
場所：グリーンヒル
関ゴルフ倶楽部
成績：優勝 大森俊和
(歯学部)



【連絡先】
田村 康夫
(歯学部・小児歯科学分野)
古市 利夫
(総務課)

麻雀同好会



子供のゲームであるポンジャン(ドンジャラ)もありました。麻雀を単純化したゲームで小さい頃に遊んだ経験のある方も多いことかと思えます。ポンジャンのもとである麻雀は、一般的には4人が東場、南場の半荘(ハンチャン)で行いますが、半荘1回に約1時間かかることから、よりスピーディーに行うため3人で行う場合もあります(3人打ちと言います)。また、関西で主にやられている、ある点数になったらゲームが終了するブー麻雀(役な)でも投了できる麻雀もありです。そのほかローカルルールを含めて多くの遊



【連絡先】
山内 六男
(歯学部・歯科補綴学分野)

び方があるのも特徴です。麻雀同好会では、4人打ち、後付(投了した時点で役があればいい)のルールで行っています。今年度の総会は11月に開催しましたが、多くの腕自慢の雀士が集まり、日ごろの腕を競い合いました。今年度の優勝者は解剖学講座の小萱先生でした。次年度も例会、総会を開催しますので、興味のある方は山内(内線517)までご連絡ください。

スポーツ応援同好会



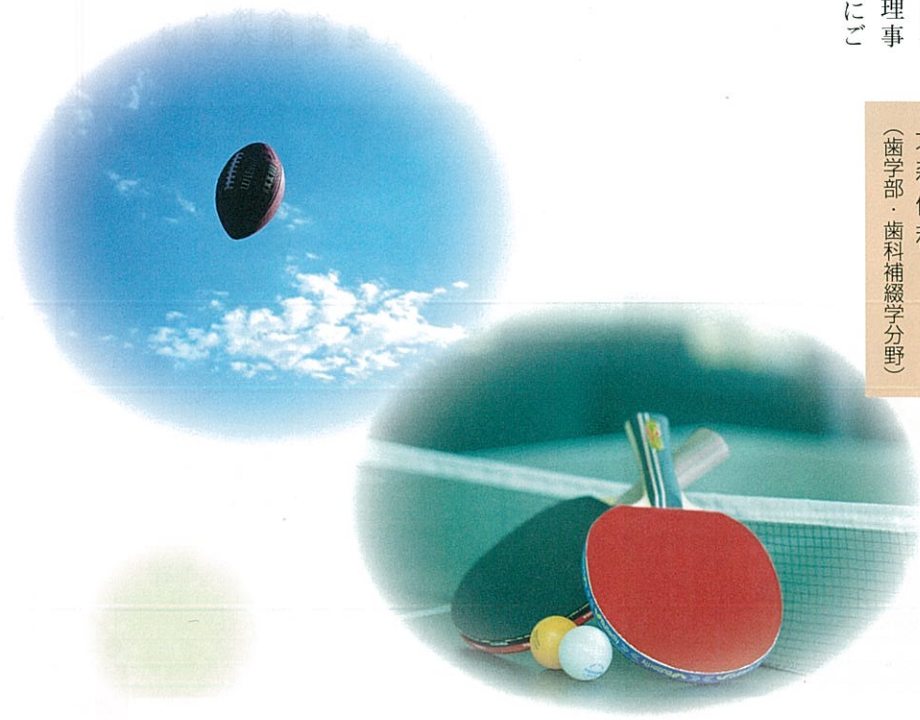
今年度も本校多種目の体育会が活躍した事は皆様ご周知の事と存じます。会員は本会の主旨である、スポーツ観戦をすることにより自己啓発、ストレス発散、精神的健康増進、会員相互の親睦を高めるをモットーにラグビー東海地区予選、卓球ホームマッチなど東海圏での試合を中心に応援に行きました。一方先日、年に一度のお

楽しみの会員懇親会を、事業所、学部、部署、役職の垣根を越え、新入会員を含め30名を超える参加者(内女性12名)にて行いました。今回はご勇退されます田村会長から藤原次期会長のご紹介と、送別の花束贈呈の一幕もあり、また、ご多忙中にも関わらず特別にご参加賜りました宮田理事長、大友学長にも大いにご歓談頂きました。



【連絡先】
大森 俊和
(歯学部・歯科補綴学分野)

文末になりますが、幹事は大森(歯学部講師)が仰せ付かっておりますので、ご入会の希望者がございますら遠慮なくご一報をくださいませ。
toshi@dent.asahi-u.ac.jp



今年度は、1)ポストン美術館ミレー展(名古屋ポストン美術館)、2)シャガール展(愛知県美術館)、3)パスキン エコール・ド・パリ、愛と旅の詩人岐阜県美術館、4)筑前琵琶演奏会(三甲美術館)、5)ヴァイオリン・ピアノのミニコンサート(ホール杉)、6)岐阜の秋の音楽祭(ふれあい福寿会館、岐阜県図書館、ハートホール、サラマシカホール)、7)山口豊ヴァイオリンリサイタル(岐阜県図書館多目的ホール)、8)美術する身体(名古屋ポストン美術館)、9)華麗なるジャポニズム(名古屋ポストン美術館)と多様な芸術を鑑賞する機会をもちました。この中で今回

は美術する身体のピカソと華麗なるジャポニズム展のモネについて触れてみたいと思います。ピカソ81歳の時に描いた「サビニの女たちの略奪」は今回が本邦初公開でした(図1)。画面左右に剣と槍を持って戦っているのがローマ王ロームルスとサビニ王、下方に横たわっているのはロームスの妻(ローマに略奪されたサビニ王の娘)と彼女の子供で、両者の間に入って戦いを阻止しようとしている場面です。195・3×131・1の大カンヴァスに描かれ、それぞれの想いが迸り圧倒的な迫力を感じました。この大作の構築は、1799年にジャック・ルイ・ダヴィット

トによって描かれた「サビニの女たち」(図2)に基づいているようです。19世紀後半から20世紀初頭、欧米に巻き起こった日本文化、美術の流行現象は「ジャポニズム」とよばれます。印象派の多くの画家達はジャポニズムの洗礼を受ける事になりますが、なかでも今回はクロード・モネに注目してみます。モネと言えば睡蓮の連作など、光の画家と呼ばれ風景画のイメージが強いですがいくつかの人物画もありました。図3はモネが1876年に描いた「ラ・ジャポネーズ(着物をまとったカミーユ)」(著物をまとったカミーユ・モネ)で、第二回印象派展に出品し脚光を浴びました。実はこれより10年前に

同じ妻カミーユ(この時はまだ恋人でしたが)をモデルとした「カミーユ(緑衣の女)」を描いています(図4)。緑と赤が対照的な対の作品です。カミーユの髪の色は元々黒褐色でしたが前者の作品ではブロンドの髪をつけ、ことさら日本文化の中に西洋女性を浮き出させ、さらに打掛の下方の刀に手をかけた武者像とのコントラストも印象的です。また、10年後のカミーユのほうが表情も明るく生き生きとし若い娘さんのように描かれているのは何か訳があったのでしょうか?これより2年後カミーユは32歳の若さでこの世を去ることになります。私達は様々な芸術作品に

触れる時、それを創造した作者の想いを感じることが出来ます。そんな時空を越えた芸術家とのつかの間のコミュニケーションを楽しむのも芸術鑑賞のもつ魅力の一つです。今後多様な芸術鑑賞の機会を予定していますので皆様の参加をお待ちしております。



図1. パブロ・ピカソ (サビニの女たちの略奪、1963)



図2. ジャック・ルイ・ダヴィット(サビニの女たち、1799)



図3. クロード・モネ (ラ・ジャポネーズ、着物をまとったカミーユ・モネ、1876)



図4. クロード・モネ (カミーユ、緑衣の女、1866)

図4

図3

【連絡先】
小菅 康徳
(歯学部・口腔解剖学分野)

スキー同好会・スノーボード同好会

スキー同好会・スノーボード同好会 合同ツアー

平成27年1月17日〜18日の2日間にわたり、毎年恒例のスキー同好会・スノーボード同好会の合同ツアーを開催しました。

今回の合同ツアーの会場は昨年と同様、奥飛騨の「ほのおの平スキー場」で、穂積キャンパス・附属病院村上記念病院の各部署から13人の会員の方々に参加していただきました。例年よりも参加者が少なかつたですが、スキーやスノーボードを十分に楽しめ、日頃のストレスを解消することができたようです。

今年も、新年より平野部でも積雪がみられる年となりました。道中、徐々に増えていく積雪量に無事に辿り着けるかという若干の不安もありましたが、翌日のゲレンデコンディションへの期待が膨らみました。予想以上に当日のゲレンデコンディションはこの上なく最高! オフピステと呼ばれる、あえて整備の手を加え

スキー同好会 (会長) 住友伸一郎 (歯学部・口腔外科学分野)
スノーボード同好会 (会長) 後藤洋一 (村上記念病院・リハビリテーション室)





研究留学記

カリフォルニア大学ロサンゼルス校

歯学部 歯周病学分野
金山圭一

「世のため人のために研究すべきである」
留学前の面接の際、Nishimura教授から言われた言葉です。

その面接の後、2012年9月から2年間UCLA歯学部 Weintrub Centerで研究に従事しました。

私のUCLAにおける研究領域は「薬剤と骨」であり、主にビスホスホネート関連骨壊死に関する実験を行ってきました。お世話になったNishimuraラボでは冒頭の言に違わず、本気で人を救うための研究をしていました。といってもギスギスした雰囲気はなく、心からサイエンスを楽しむ人達の集まりでした。ビスホスホネート関連骨壊死以外にも放射線性骨壊死の病態解明、顔面移植の拒絶反応、神経因性疼痛の制御などのテーマがあり、全て顔面領域に生じる深刻な事象に対応するためのものでした。本来であれば成果を報告すべきで

ありますが、マニアックな内容なのでここでは触れませんが、代わりに外国での研究生活で感じたことをお伝えします。

米国に行つて、未経験の領域に触れたおかげで色々と学ぶことができました。技術的なことを除いて一番の収穫は、研究活動をどのように進めるかということです。大切なのはディスカッションとアピールです。学内外の研究者とディスカッションを行うことで自分の持たない情報を得、仕事の方向修正をしていきます。またラボミーティングなどの発表の場で仕事を積極的にアピールすることが、研究をすすめる助けを直接的にも、人を介して間接的にも外から引き寄せることにつながります。

私にも自分の仕事にヒトを巻き込む訓練のため、アピールの場が何度も与えられました。これはディスカッションとアピールを、効果的に行う

スキルを体得するための良い機会になりました。しかし、なかなかうまく行かず「あなたは、わびさびに過ぎる。ここは日本ではない」と指摘され、謙譲は美德でないとも言われました。コミュニケーションにおいての自己アピールがここでは大切で、黙って努力して結果を出すだけで評価は得られません。自己アピールの苦手な私でしたが、Nishimura教授が来客を案内する際は、「うちのラボのヘッドリサーチャー」もしくは「ドリームメーカーだ」とか、日本からのお客には「金華山の麓で庵を組む、仙人のような人だ」と私のことを紹介して

いました。毎回違う表現を使われるので、自分がどう紹介されるのかいつも楽しみでした。

ラボの同窓には大学人・研究者として成功している人が多いのですが、サイエンス以外の分野で活躍している人も何人かいます。その中には、

お世話になったNishimura教授。研究だけにとどまらず、お金持ちとは幸せとはといった問いかけにも先人の例えを引きながら、持論を説いてくれました。そうした会話のなかで日本の誇れるところも知ることができました。

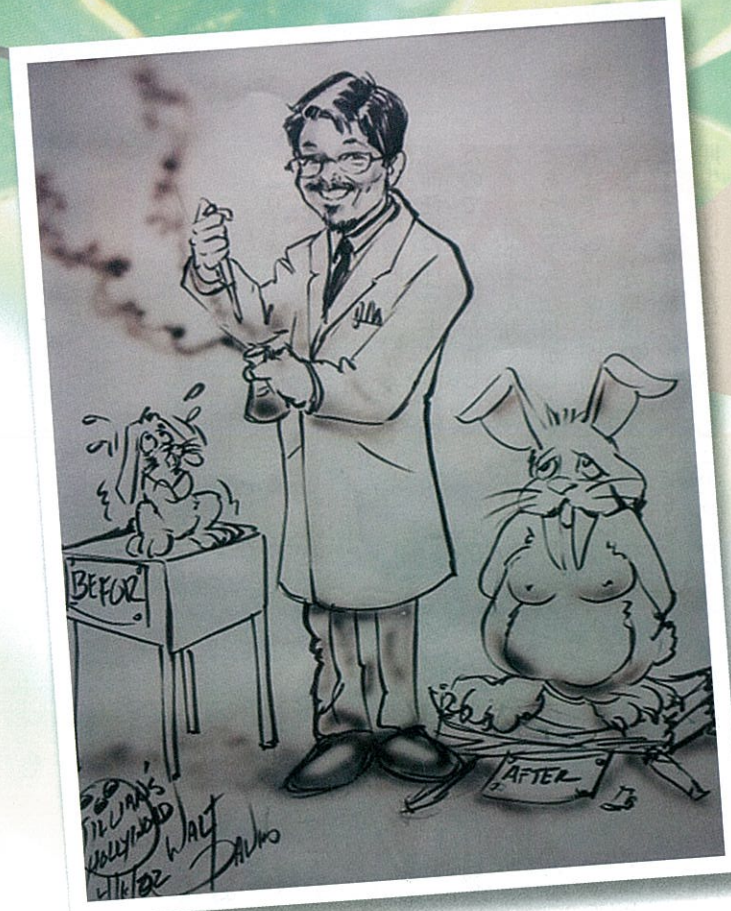
毛皮のデザイナーとしてニューヨークでデビューした人もいました。研究生活で立派な成果を出していたのに、畑違いの職に挑戦し成功を収める人が身近にいたこと、周囲も異職種での成功を賞賛する場面に遭遇し、開拓者精神とはこのことかと思ったりしていました。

私の所属したラボの場合、置いてある機器も日本のものと大差ありませんし、結果に対して議論を重ねるため、次から次へと論文が出るような

所でもありませんでした。ただ日本と異なるのは研究に没頭できる環境にあること、そして何よりも多くの研究者に囲まれアカデミックな雰囲気を楽しむことだと思っています。

米国では大きなテーマの一部分を担ったわけですが、自分の成果が世に役立つものだという充足感が常にありました。今は、穂積の朝日大学で世のため人のために働くという新たなテーマを自分に課して日々過ごしています。

最後になりましたがUCLAに留学するきっかけを作ってくれた永山元彦教授、快く送り出してくれた歯周病学分野の先生方、留学前から滞在中まで終始、応援して下さいました。渋谷俊昭教授に心から感謝しています。



University of California, Los Angeles



ロサンゼルス近郊にはきれいなビーチが南北に点在しています。なかでも一番気に入っているサンクレメンテという町です。



青空と芝生の対比が美しいUCLAキャンパスの中心。この芝生のフィールド上で卒業式などのセレモニーも行います。

ご挨拶

保健医療学部看護学科
棚橋千弥子

2014年4月保健医療学部看護学科設置に伴い、本学に着任致しました棚橋千弥子と申します。ながら会には着任と同時に入会させていただきました。前任校には二十二年在籍していましたが、なかなか新しい環境に適応出来ず、目をまん丸くするばかりの一年であつたような気がします。また、これまで、常に学生が周りに存在し、ざわざわとした環境の中に身を置いていたことを思うと、新設の学部であり一期生だけの存在であつたことから、寂しさを感ずるくらい静かで物足りなさを感ずる過ごした一年でもありました。そんな一年を終え、四月には二期生を迎えることとなります。二学年になることで学科の学生数も増え、他学部以上に活気ある学科になることを期待しているところです。

ちなみに私の当面の夢は、東京オリンピックの開会式にいくまで元気であること、教育の現場で役目を終えたとき、車でのおんびり日本一周をすることです。夢に辿り着くまでは「学生と共に」をモットーにぶれることなく教育に携わっていきたいと思います。今後ともどうぞ宜しくお願いいたします。

ご挨拶

保健医療学部看護学科
中島 通子

皆様にご挨拶させていただきます。この度「ながら会」に入会させていただきました中島通子と申します。二〇一四年四月に開設されました保健医療学部看護学科に着任致しました。早いもので、二回目の春を迎える頃となりました。着任時に穂積大橋から見た朝日大学に、ワクワクと高まる昂揚感と何ができるかといった期待と凛と引き締まる思いを感じたことを思い出します。様々な分野の先生方には折に触れ教えを乞う機会があり、私の未熟さを痛感するばかりの今日此の頃です。

岐阜は私の出身地です。教育の場は山陽から北陸まで移動しましたが、岐阜県にご縁をいただき教育の機会を得られたことに感謝し努力する所存です。医療界は日進月歩の領域です、看護界においても同様でありアンテナを張り常に前進してゆきたいと思えます。今後ともご指導ご鞭撻宜しくお願い致します。

「そんなこと無理……」が、本当におこった話

保健医療学部看護学科
芝田ゆかり

学年でビリだったギャルが、1年で偏差値を40あげて日本でトップの私立大学、慶應大学に現役で合格した話が、書籍化・映画化され、今年5月に公開される。「そんなこと無理……」と考える話であるが、周りのサポートがあり、本人もあきらめないで勉強した結果、「そんなこと無理……」が本当におこったのである。現に私も子どもを養うおばさんだったが、周りのサポートがあり、あきらめないで勉強したら、保健師養成の大学教員になることができた。私は約四半世紀前、養護学校(現在の特別支援学校)の教員で、30代を過ぎて看護職を志したのは、重度重複障がいを持つ若者や家族との関わりがきっかけである。しかしそんな私が自分の年齢や経済状態で無理だとあきらめないで、保健師や大学教員になれたのは、教育と周りのサポートがあつたからである。社会に貢献できる豊かな人間性と総合的な判断力を持ち、看護実践できる看護職を育成することが、私にとっておかげ返しである。本学に着任し改めて、学生にとって「そんな無理……」なことでもあきらめず、未来に挑戦できるように学生を支援していきたいと考える。

ご挨拶

保健医療学部看護学科
高橋 直美

2014年4月より保健医療学部看護学科に着任いたしました高橋直美と申します。

新設された看護学科で1年生しかいない教育活動は初めての経験でしたが、基礎ゼミナールや基礎看護学実習を通して、1期生の看護師になりたいという熱意を感じることができて嬉しく思いました。その熱意が途切れることのないように支えていきたいと思えます。

私は兵庫県神戸市から初めて岐阜県に来ました。慣れない地域での勤務は緊張感がありましたが、夏と冬ながら会総会・懇親会では、抽選会の豪華な賞品にわくわくしながら楽しく過ごすことができました。ありがとうございます。

私は果物が好きで、富有柿が有名と知り、秋は美味しい岐阜の富有柿を毎日食べていました。冬はみかん、ゆず、金柑を風邪予防に食べます。食べた後は自家用車もないので、体重増加を防ぐためひたすら歩きます。次は季節ごとに岐阜県や東海地方のいろいろなところを観光して楽しみたいです。今後ともよろしく宜しくお願いいたします。

新入会員所感

ご挨拶

口腔構造機能発育学講座
小児歯科学分野
小倉 英稔

今年度より新たに入会させていただきましたことになりました歯学部口腔構造機能発育学講座小児歯科学分野の小倉英稔です。2014年3月に朝日大学大学院を卒業し、助教として約1年が経ちました。仕事では戸惑うことも多く迷惑ばかりかけていますが、講座の先輩方にご指導頂きながら、教育、研究、臨床を行う日々を送っています。また国際交流プログラムの引率としてメキシコ州立大学に行かせていただき、初めての引率で不安もたくさんありましたが、多くの先生方やスタッフの方に助けていただき貴重な経験をすることができました。

ながら会の皆様には、今後とも温かく見守っていただくとともに、ご指導およびご鞭撻を賜りますようお願いいたします。

ご挨拶

保健医療学部看護学科
基礎看護学領域
田島真智子

2014年4月より保健医療学部看護学科基礎看護学領域に助教として着任致しました田島真智子と申します。20年前、私は結婚を機に大阪から主人が住む岐阜に参りました。岐阜といえば白川郷や飛騨高山のイメージが強く、結婚が決まった時には「私に雪下ろしが出るかしら？」と不安になったことを思い出します。この20年雪下ろしをしたことはありませんが、雪道にも慣れ、今では言葉もすっかり染まり、自然が豊かで住みやすい岐阜での生活を満喫しております。

私の家族は、主人と中学2年生、小学1年生の息子、そして雄猫の5人家族です。定年まで看護師一直線のつもりでしたが、主人が理学療法士の教員だった縁もあり看護教員のお話を頂き今に至っております。あれから10年が経ちますが、未だ教育に関しては毎日が勉強です。微力ではございますが看護教育の充実のために努めてまいりますので、今後とも先生方にはご指導ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。

ご挨拶

口腔構造機能発育学講座
歯科矯正学分野
井貝 亮太

2014年4月より朝日大学歯学部口腔構造機能発育学講座歯科矯正学分野の助教に着任いたしました井貝亮太と申します。どうぞよろしくお願いたします。

私は生まれも育ちも岐阜県で、朝日大学歯学部を卒業後、同大学歯学部附属病院で歯科医師臨床研修を終え、2014年3月に同大学大学院歯学研究科を修了し、現在に至ります。助教という立場にやりがいを感じる一方、環境や業務内容の変化に戸惑うことも多く、周りの皆様に支えていただきながら過ごした一年となりました。何分経験も浅く微力ではありますが、朝日大学がこれまで以上に発展すべく、全力を尽くしていきますので、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いたします。

ご挨拶

口腔構造機能発育学講座
口腔解剖学分野
杉山 明子

平成26年4月1日に口腔構造機能発育学講座口腔解剖学分野の助教として着任いたしました。私は歯学部を卒業し、大学院以来、長く歯学部の基礎講座に身を置いておりましたが、朝日大学に来る前は他学部で働いておりました。医療系学部でしたので、歯学部と教育内容が同じ科目もありましたが、まったく歯学部では学習しない科目にもふれることができ、私にとっては視野が広がるように感じました。しかし、基礎となる教育の観点が異なることから時には感覚の違いを意識することもありました。朝日大学に来て、出身学部に戻ったことを感じております。これからは歯学部出身ということを活かせるように教育・研究に取り組んでいきたいと考えております。今後ともながら会会員の皆様のご指導ご鞭撻の程よろしくお願いたします。

「ながら会」規約

【名称】

第1条 本会は、朝日大学職員協議会「ながら会」と称する。

【目的】

第2条 本会は、学校法人朝日大学(以下「本学」という。)とその職員が、建学の精神に則り、相互に相手方の立場を尊重し、かつ、理解と信頼を深め、本学の発展のため必要な協力をすること並びに会員相互の親睦と会員の福利厚生の上を旨とする。

【事業】

第3条 本会は、その目的を達成するため次の事業等を行う。

- (1) 会員相互の親睦を深める行事の企画及び実行に関すること
- (2) 会員の勤務条件及び福利厚生等に関して本学に対し意見、要望を表明、伝達し、また、本学と協議・協定すること
- (3) 労働基準法その他法令に定める従業員の「過半数代表者」としての任務を行うこと
- (4) その他、本会の目的達成に必要のこと

【役員】

第6条

本会に、次の役員を置く。
(1) 幹事 14名以上19名以内
(2) 監査委員 3名以内
(3) 幹事のうち1名を代表幹事とし、幹事総数の過半数の議決により選任する。ただし、代表幹事の職を解任するときは、幹事総数の3分の2以上の議決によるものとする。
(4) 代表幹事の職務を助けるため、副代表幹事1名を置くことができる。副代

【幹事の選任】

第7条

幹事は、次の各号に定める各事業所の各部門ごとに定めた数とし、各部門から相当な方法であらかじめ推薦された者のうちから総会において選任する。ただし、労働基準法第41条第2号に定める者は幹事となることができない。

【本部及び支部】

第5条

本会は、事務所(本部)を朝日大学内に置く。
2 本会は、穂積事業所、附属病院事業所及び附属村上記念病院事業所にそれぞれ支部を置く。

【監査委員の選任】

第8条

監査委員は、本会の会員で、幹事会において推薦された者のうちから総会において選任する。

【代表幹事等の任務】

第9条

代表幹事等の任務は次のとおりとする。
(1) 代表幹事は、本会を代表し、会務を統括するとともに、各事業所について第4条第1項第3号の任務を行う。
(2) 副代表幹事は、代表幹事を補佐し、代表幹事に事故あるときはその任務を代行する。
(3) 本会に、庶務、会計を担当するため、幹事会の選任により庶務幹事、会計幹事を各2名置くものとする。
(4) 監査委員は、本会の業務監査及び会計監査を行う。

【幹事会】

第10条

本会に、幹事をもって組織する幹事会を置く。
2 幹事会は、次の事項を審議する。

- 職 2名
- (3) 附属村上記念病院事務職等 2名

- (1) 総会に提案する事項
- (2) 総会で決議された事項の執行について必要な事項
- (3) 会員資格の審査
- (4) その他本会の目的を達成するため必要な事項

【支部幹事会】

第11条

幹事会のもとに、各事業所毎に支部幹事会を置く。
(1) 支部幹事会は、各事業所における第7条各号に定める各部門から選任された幹事により構成する。
(2) 幹事会は、各事業所のみに関する認められる事項については、支部幹事会に議決を委ねることができる。ただし、支部幹事会における議決結果について、支部長は速やかに幹事会に報告しなければならない。
(3) 支部長は、各支部の幹事のうちから幹事会で選任する。

(4) 支部幹事会の運営については、前条第3項乃至第5項を準用する。

(5) 支部長は、当該事業所について第4条第1項第3号の任務を行うことができる。

【役員】

第12条

幹事及び監査委員の任期は2年とし、4月1日から翌々年3月末日までとする。任期満了直近の総会において改選する。幹事及び監査委員は、新たに幹事及び監査委員が選任されるまでの間その職務を継続する権利を有し、義務を負う。

【総会の組織等】

第14条

総会は、会員によりこれを組織する。

2 総会は、代表幹事が招集し、その議長となる。

3 総会は、会員の4分の1以上の出席があれば会議を開き、議決することができる。委任状を提出した者は出席したものとみなす。

4 会員は、代理人に議決権の行使を委任することができる。ただし、会員以外の者は代理人となることができない。

5 総会の議事は、特別の定めのない限り、出席した会員の過半数で決する。

6 総会は、定期総会を毎年12月に開催し、臨時総会は、幹事会が必要と認めるとき開催することができる。また、会員総数の5分の1以上の会員から要求があった場合、代表幹事は30日以内に総会を招集しなければならない。

7 前項の協定書に定める事項は、原則として会員に對して効力を有し、また、本会はこの協定書の定めるところに基づき、本学に對して権利を有し、義務を負う。

8 本会は、朝日大学職員協議会「ながら会」と称する。

9 本会は、その目的を達成するため次の事業等を行う。

10 本会は、穂積事業所、附属病院事業所及び附属村上記念病院事業所にそれぞれ支部を置く。

11 支部幹事会は、各事業所における第7条各号に定める各部門から選任された幹事により構成する。

12 支部長は、各支部の幹事のうちから支部幹事会で選任する。

13 支部幹事会の運営については、前条第3項乃至第5項を準用する。

14 支部長は、当該事業所について第4条第1項第3号の任務を行うことができる。

15 支部長は、速やかに幹事会に報告しなければならない。

16 支部長は、各支部の幹事のうちから支部幹事会で選任する。

17 支部幹事会は、各事業所のみに関する認められる事項については、支部幹事会に議決を委ねることができる。ただし、支部幹事会における議決結果について、支部長は速やかに幹事会に報告しなければならない。

【除名】

第20条

会員に次の事項に該当する事由があるとき、総会は当該会員を除名することができる。
(1) 会費の支払いを3ヶ月以上怠ったとき
(2) その他本会の会員としてふさわしくない行為があったとき

【会費】

第22条

会費は、月額100円とし、毎月所定の期日までに納めなければならない。

2 前項の諸行事及び同好会活動その他本会の運営に關し、本会は本学から助成を受けることができるものとする。

3 協定書等により会員に對し、その承認を得なければならない。

4 事業計画及び予算

5 事業報告及び決算

6 会員の除名

7 会則の改廃

8 その他本会に關する重要事項

9 本会に對し、代表幹事が招集し、その議長となる。

10 総会は、会員の4分の1以上の出席があれば会議を開き、議決することができる。委任状を提出した者は出席したものとみなす。

11 会員は、代理人に議決権の行使を委任することができる。ただし、会員以外の者は代理人となることができない。

12 総会の議事は、特別の定めのない限り、出席した会員の過半数で決する。

13 総会は、定期総会を毎年12月に開催し、臨時総会は、幹事会が必要と認めるとき開催することができる。また、会員総数の5分の1以上の会員から要求があった場合、代表幹事は30日以内に総会を招集しなければならない。

14 前項の協定書に定める事項は、原則として会員に對して効力を有し、また、本会はこの協定書の定めるところに基づき、本学に對して権利を有し、義務を負う。

15 本会は、朝日大学職員協議会「ながら会」と称する。

16 本会は、その目的を達成するため次の事業等を行う。

17 本会は、穂積事業所、附属病院事業所及び附属村上記念病院事業所にそれぞれ支部を置く。

18 支部幹事会は、各事業所における第7条各号に定める各部門から選任された幹事により構成する。

19 支部長は、各支部の幹事のうちから支部幹事会で選任する。

20 支部幹事会の運営については、前条第3項乃至第5項を準用する。

21 支部長は、当該事業所について第4条第1項第3号の任務を行うことができる。

22 支部長は、速やかに幹事会に報告しなければならない。

23 支部長は、各支部の幹事のうちから支部幹事会で選任する。

24 支部幹事会は、各事業所のみに関する認められる事項については、支部幹事会に議決を委ねることができる。ただし、支部幹事会における議決結果について、支部長は速やかに幹事会に報告しなければならない。

25 支部長は、各支部の幹事のうちから支部幹事会で選任する。

26 支部幹事会の運営については、前条第3項乃至第5項を準用する。

27 支部長は、当該事業所について第4条第1項第3号の任務を行うことができる。

28 支部長は、速やかに幹事会に報告しなければならない。

2014年度 朝日大学職員協議会「ながら会」 冬季総会・懇親会

日時：2014年12月18日(木) 18時30分～
場所：岐阜都ホテル(2階ボールルーム)

- | | | | |
|-----------|--|------------|--|
| 総会 | 1. 開会の辞 2. 総会議案 (1) 2015年度事業計画について(資料：事前配布) (2) 2015年度予算について(資料：事前配布) (3) その他 3. 閉会の辞 | 懇親会 | 1. 開会の辞 2. 代表幹事挨拶 3. 来賓挨拶 4. 来賓紹介 5. 乾杯 6. 抽選会(第1部) 7. 体育会活動報告 8. 抽選会(第2部) 9. 閉会の辞 |
|-----------|--|------------|--|